

# 家畜衛生便り

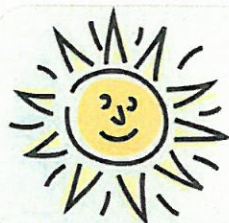
No.313

平成28年7月7日

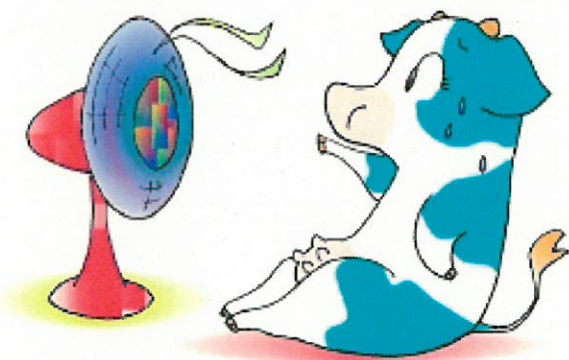
徳島県家畜防疫衛生センター  
西部家畜保健衛生所 吉野川庁舎  
徳島県吉野川市鴨島町麻植塚  
TEL. 0883-24-2029 FAX. 0883-24-1397

西部家畜保健衛生所 東みよし庁舎  
三好郡東みよし町中庄  
TEL. 0883-82-2397 FAX. 0883-82-4843

家畜保健衛生所ホームページ URL  
[http://www.pref.tokushima.jp/docs/2014\\_022000090/](http://www.pref.tokushima.jp/docs/2014_022000090/)

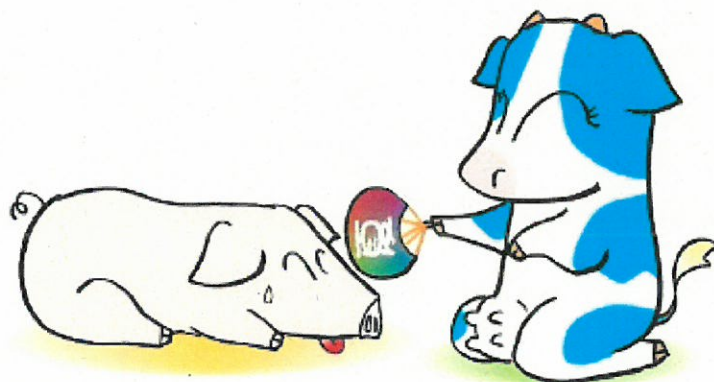


## 家畜の生産性を維持・向上する 暑熱対策に取り組みましょう！



今年も暑い夏がやってきました。連日、蒸し暑さと猛暑が続いています。

暑熱により、採食量や受胎率の低下等が引き起こされ、家畜の生産性が損なわれることを防ぐためには、家畜が健康で快適に過ごせる環境づくりが大切です。





# いろいろな暑熱対策

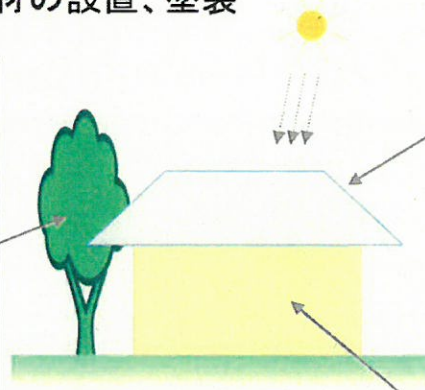
## 畜舎環境面から

### ○畜舎外から畜舎温度を下げる

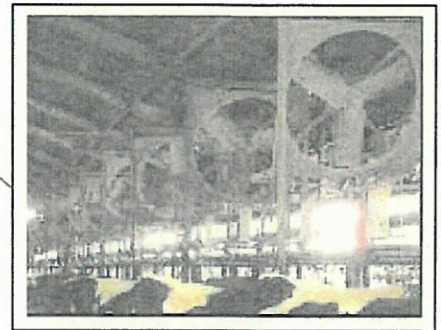
- ・樹木や遮光ネット等の設置
- ・屋根・壁・床への断熱材の設置、塗装



ネットに植物を這わせる(兵庫県)



石灰の吹きつけ(宮崎県)



換気扇による送風(福井県)

### ○畜舎内から畜舎温度を下げる

- ・換気扇や扇風機での送風
- ・家畜への直接送風・散水

## 飼養管理面から

### ○密飼いを避けて、体感温度とイライラの低減

- ・毛刈りの実施(牛)

### ○飼料給与等の工夫

- ・冷たい水が十分に飲めるようにする
- ・涼しい時間帯に飼料給与するとともに、給与回数を増やす
- ・良質で消化率の高い飼料を与える
- ・必要に応じ、ビタミンやミネラルを給与し、栄養不足を補う

対策を組み合わせると効果的。早めの措置で、暑い夏を乗り切りましょう。





## 畜舎環境、飼養管理における複合的な対策

### 取組の概要

地域名 : 新潟県  
 経営形態 : 酪農  
 飼養頭数 : 搾乳牛50頭

- 十分な飲水の確保→給水管を太くした
- 畜舎温度上昇の抑制
  - 井戸水を利用したスプリンクラー設置
  - トンネル換気の実施(牛舎壁面に換気扇設置)
- 採食量の維持
  - 1日6回に分けて配合飼料を少量ずつ給与(自動給餌機)
  - 盗食防止板の設置により飼料摂取量を適正にコントロール

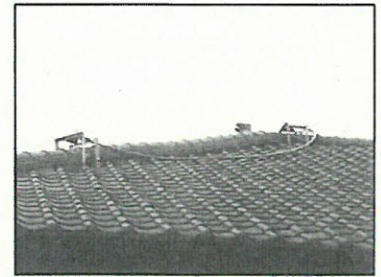
### 効果

○夏期の乳量の向上  
 H20年8月は、前年同月に比較し、  
 日乳量が**0.4kg/頭増加**

○分娩間隔の短縮  
 19年 14.5ヶ月  
 → 20年 13.9ヶ月 **0.6ヶ月短縮**

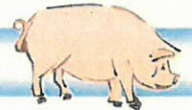


↑牛舎壁面の換気扇



↑牛舎屋根に設置したスプリンクラー

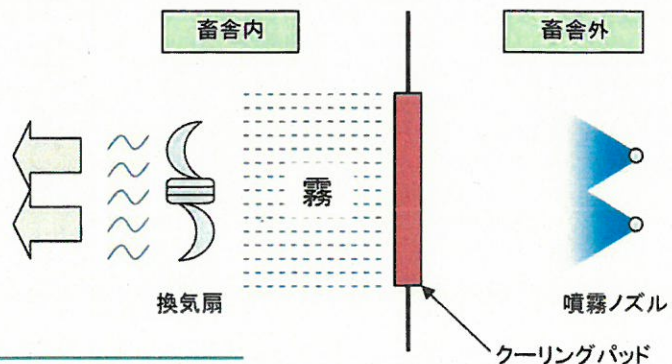
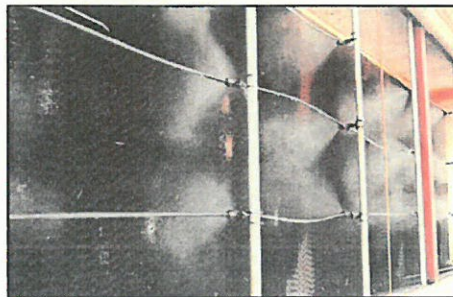
## 分娩豚舎へのクーリング・パッドの設置



### 取組の概要

地域名 : 愛知県  
 経営形態 : 養豚  
 飼養頭数 : 繁殖母豚350頭

- クーリング・パッドの外側に噴霧ノズルが付いており、畜舎内に設置した換気扇により、空気を引く。これによりパッドから抜けた霧が畜舎内に流入する(下図)。
- 噴霧ノズルは、12秒間噴射後、7秒間停止する間隙作動。
- クーリング・パッドは29℃で作動するようにセットされ、作動時間は午前9時から午後6時まで。
- 畜舎中央に順送ファンを設置し、排気口まで風量を維持する工夫。



### 効果

○パッド作動時の**畜舎内温度**は、外気温と比較し、入気側・排気側とも**平均4℃低かった。**



## 牛舎屋根への石灰塗布



### 取組の概要

地域名 : 宮崎県  
 経営形態 : 肉用牛  
 飼養頭数 : 200頭



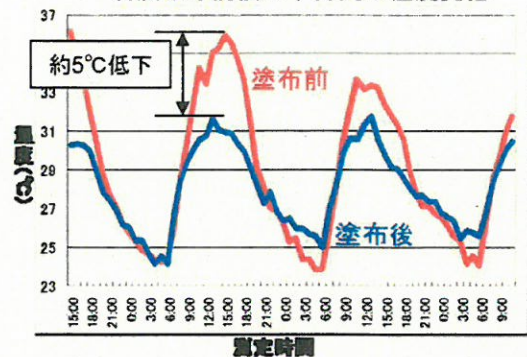
- 【塗布面積】 800m<sup>2</sup> (屋根材:ガルバリウム)
- 【作業人数】 5名
- 【材料】 石灰(牛舎消毒用)、水、動力噴霧機、電動ドリル、かき混ぜ棒、ポリバケツ(大)
- 【塗布方法】 石灰を水に溶かして石灰乳を作り、動力噴霧機にて屋根へ散布する
- 【作業時間】 3時間(実質塗布時間:2時間)
- 【塗布面積あたりコスト】 33円/m<sup>2</sup>
- 【注意点】 ① 石灰乳がダマにならないよう常にかき混ぜる(電動ドリルで攪拌)  
 ② 長持ちさせるため、ムラなく丁寧に塗布する

### 効果

- 屋根裏温度の変化 約15℃低下
- 牛舎内温度の変化 約5℃低下

- ・夏場の採食量が増えた結果、枝肉重量が増加し、出荷成績の改善につながった
- ・夏場の飼養管理がしやすくなった

石灰塗布前後の牛舎内の温度変化



## アカザを利用した鶏舎庇蔭(ひいん)



### 取組の概要

地域名 : 群馬県  
 経営形態 : 採卵鶏  
 飼養羽数 : 4,500羽

- 自作地の畑などに自生している雑草であるアカザを梅雨時に抜いてきて、すべての鶏舎(8棟)の東側と南側に移植。
- アカザは成長が早く、夏期には鶏舎屋根まで覆い、鶏舎内に日陰ができた。夏を過ぎると枯れるため、後処理も容易。
- 自生するアカザを用いるため、低コストで簡易。

### 【注意点】

鶏舎内の風通し確保のため、アカザの下部の茎から出る枝や葉を切るなどの手入れが必要。

### 効果

- 夏期の死亡羽数が激減  
 実施前(H19年)約700羽  
 →実施後(H20年)約40羽





# 海外へ旅行・日本へ入国される皆様へ

現在中国、韓国、ロシア、モンゴル、台湾などにおいて

## 動物の悪性伝染病である口蹄疫、 鳥インフルエンザが発生しています。

There has been outbreaks of malignant animal infectious diseases such as foot-and-mouth disease(FMD) and Avian Influenza in China, Korea, Russia and Taiwan etc.

### 注意！ Caution!

ほとんどの国からの肉、ハム、ソーセージ、ベーコンなどの肉製品は日本へ持ちこむことはできません。許可なく持ち込んだ場合は処罰されます。

It is prohibited by Japanese law to bring meat, sausages, bacon or any other meat products into Japan without permission from the Animal Quarantine Service. Those who bring those products into Japan without permission could be prosecuted.



日本到着時に履き物の消毒を行っています。

海外では家畜を飼養している農場などへの立ち入りはお控え下さい。

農場に立ち入ったり、家畜に触れたり、ゴルフシューズなどの土の付いた靴をお持ちの方は、帰国時に動物検疫所のカウンターにお立ち寄りください。

Your shoes need to be disinfected on arrival at Japan.

Please refrain from visiting farms keeping livestock (cattle, pig, sheep, goat etc.).

Passengers who have visited a farm, or been in contact with livestock or who have shoes contaminated with soil such as golf shoes should stop at the Animal Quarantine Service.

詳しくは、下記へお問い合わせ下さい。

農林水産省 動物検疫所  
Animal Quarantine Service  
Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries, Japan  
<http://www.maff.go.jp/aqs>



口蹄疫に感染した牛(出典:宮崎県)  
Infected cow with FMD (Ref.: Miyazaki pref.)



致前往海外旅行和访问日本的各位旅客

致海外旅行、訪日的各位旅客

해외로 여행하시거나, 일본으로 입국하시는 분들께

现在中国、韩国、俄罗斯、蒙古、台湾等国家和地区发生口蹄疫和禽流感等动物恶性传染病。

現在中國、韓國、俄國、蒙古和台灣等發生口蹄疫、禽流感等動物的惡性傳染病。

현재 중국, 한국, 러시아, 몽골, 대만 등지에서 악성가축전염병인 구제역 및 조류인플루엔자가 발생하고 있습니다.

**注意! 주의!**

几乎所有国家的肉、火腿、香肠、熏肉等肉类产品均不得带入日本。未经许可带入肉类产品时将会受到处罚。

來自幾乎所有國家的鮮肉、火腿、香腸和熏肉等肉製品均不得帶入日本。未經許可帶入這些肉製品時將會受到處罰。

대부분의 국가의 고기, 햄, 소시지, 베이컨 등의 육류 제품을 일본으로 반입하는 것은 불가능합니다.

허가 없이 반입하는 경우, 처벌의 대상이 됩니다.



旅客抵达日本时，我们将对旅客的鞋进行消毒处理。

在海外时请尽量少去饲养家畜的农场。

如果曾去过农场，接触过家畜，或者高尔夫球鞋上带有泥土的旅客，回国时请前往动物检疫所柜台。

旅客抵達日本時，我們將對旅客的鞋進行消毒處理。

旅客在海外時請盡量少去飼養家畜的農場等處。

若旅客曾去過農場、接觸過家畜或攜帶有高爾夫球鞋等帶有泥土的鞋，回國時請前往動物檢疫所櫃檯。

일본 도착시, 신발 소독을 실시합니다.

해외에서는 가축을 사육하는 농장 등에 출입을 자제하여 주십시오.

농장에 출입하거나, 가축과 접촉하거나, 골프화 등 흙이 묻은 신발을

소지하고 계신 분은 귀국시에 동물검역소 카운터로 방문하여 주십시오.

欲了解更多信息，请咨询以下部门。

有關詳情，請向以下部門諮詢。

기타 자세한 사항은 아래로 문의하여 주시기 바랍니다.

农林水产省 动物检疫所 / 農林水産省 動物檢疫所

농림수산성 동물검역소

<http://www.maff.go.jp/aqs>



已感染口蹄疫的牛(来源: 宫崎县).

已感染口蹄疫的牛(出典: 宫崎县)

구제역에 걸린 소 (출처: 미야자키현)



## 韓国で豚コレラが発生

韓国農林畜産食品部は、平成28年6月28日(火)、韓国済州島の豚繁殖農場で豚コレラの野外ウイルスが検出されたと明らかにしました。

今回の野外ウイルスの検出は、これまでに行われた済州島内の豚農場の豚コレラモニタリング検査の過程で確認されたものです。当該農場の豚には、臨床症状は認められておりません。



動物検疫所では、今回の発生を受け、改めて関係機関との連携を確認し、水際対策を強化しております。また、都道府県においても、検査体制の再確認等、本病の発生予防措置の徹底及び監視体制を強化しております。

本病の発生防止に万全を期すため、飼養衛生管理基準に基づき、処理済みの飼料について、加熱その他の適切な処理が行われたものを用いてください。

関係者全員が一致協力し、豚コレラの発生防止に努めましょう！